

2 アニマルウェルフェアとHACCPの融合

本農場では、ヨーロッパの動物愛護（アニマルウェルフェア）に準拠した放し飼いたまご「エコッコ」（ecocco）のブランド確立に取り組んでいる。EUでは従来の鶏のケージ飼育が規制されており、2012年からは全面禁止となるが、日本にも遠からずアニマルウェルフェアの波がやってくるのが予想される。そこで、特殊卵の生産のために、平成18年8月に多段平飼いシステムの鶏舎を導入した。この鶏舎は、新たに購入した敷地に建設し「ナチュラ・ファーム」と名づけた。

本鶏舎内は、給餌飲水エリア、休息エリア（止まり木）、産卵エリア、舎内運動エリアと大きく4つのエリアに分けられ、鶏が自由に行き来できるようになっている。また舎外にも出入り口が設けられて自然に近い状態で飼育（防疫管理上から屋根と金網で囲んだ屋内）されており、これらの様子は鶏舎内に設置されたネットワークカメラにより、インターネットで動画配信されている。

衛生管理のコントロールが不可能に近い飼育環境で、HACCPを導入し、その目的を達成することは困難であるが、本鶏舎は、アニマルウェルフェアと農場段階のHACCPの両立を可能とし、現在、「飼料栄養」、「農場段階のHACCP」、「アニマルウェルフェア」の三つが、本農場の経営の柱となっている。

従来の放し飼い養鶏は外界にさらされているため、防鳥・防鼠の管理ができず、結果としてサルモネラや鳥インフルエンザなどの微生物的危害に対しては無防備であった。「ナチュラ・ファーム」は通常のウィンドウレス鶏舎よりもさらに隙間をなくし、外部環境との接触は屋内運動エリアの金網に限られている。環境モニタリングでもサルモネラは陰性、ワクモ被害もなく、ネズミの侵入もない。



アニマルウェルフェアに配慮した飼育の様子をネットで動画配信

3 徹底した無駄の排除

前述したとおり、作業手順の見直しにより、無駄な動きがなくなり、能率的に作業できるようになった。また、消毒薬の濃度など、薬品や備品の適正使用のための最も効果的な数量の設定及び台帳記入による適正管理により、衛生費の減少にも繋がっている。

4 生産性の向上

作業分析および危害分析による徹底的な衛生管理により、産卵率の向上、斃死率の低下など、生産性の向上が見られた。

5 自信を持ってお客様に商品をお届け

HACCP方式を導入することにより、「安全」の客観的な評価を受けることができるようになり、消費者に自信を持って卵を提供できるようになった。

V 今後の課題と目標

日本の食事に欠かせない鶏卵について、農場やGPの見学により、多くの消費者に知ってもらいたいと考えている。消費者の視点から、鶏の飼養管理、鶏卵の流通過程、鶏卵の知識、鶏卵の取り扱い方法などを学習していただき、普段何気なく利用している鶏卵を身近に感じてもらい、埼玉県産の鶏卵消費拡大に繋がることを期待している。

また、さらなる品質・信頼度向上に繋げるために、第三者機関によるISO22000の認証取得およびHACCP認証取得を目指している。

◎指導機関のコメント

当農場では、従業員を交代で外部研修へ派遣するとともに、毎週1回行われる従業員打合せの場で、各担当現場の点検・改善結果を発表させるなど、各自の意識向上に努めている。更に、毎月2回、危害分析を中心としたHACCPチームによる検討会を実施している。本農場が徹底させている、こうした作業従事者の教育と検討会は、HACCPのシステムを農場へ導入し、確実に実践していくためのキーポイントといえるだろう。

なお、HACCPの導入が難しいと思われた放し飼い飼育において、外部環境との接触を極力減らした独自の飼育方法を確立し、システムを導入した点は、アニマルウェルフェアの確立と相まって特筆に値する。

表3 原材料および資材リスト

一部抜粋

原材料及び資材名	概要
a 素牛	特徴：生後7～8ヶ月 種類：ホルスタインのメスと和牛の交雑種 危害：IBR・寄生虫・注射針・炭疽・サルモネラ 供給者：市場（哺育農家）熊本・大分・宮崎
b 井戸水	特徴：水質検査実施（年2回） 材質：自家井戸水 危害：大腸菌・サルモネラ 供給者：自家
c きわみ	特徴：Na・ミネラル混合飼料 材質：固形 危害：— 供給者：畜産農協（日本全薬工業）
e アルファベール	特徴：輸入（アメリカ） 材質：乾草 危害：カビ・サルモネラ・異物混入 供給者：畜産農協（全開連）
f チモシー	特徴：輸入（アメリカ） 材質：乾草 危害：カビ・サルモネラ・異物混入 供給者：畜産農協（全開連）
サイレージ	特徴：輸入（アメリカ） 材質：乾草 危害：カビ・サルモネラ・異物混入 供給者：畜産農協（全開連）
豆皮	特徴：ビタミンE・漢方混合飼料 材質：粉末 危害：カビ・サルモネラ 供給者：日清丸紅
h 加熱大豆	特徴：輸入 材質：アッペン 危害：カビ・腐敗・大豆の品質 供給者：畜産農協
i 稲ワラ	特徴：国産（九州） 材質：ワラ・乾草 危害：カビ・異物混入 供給者：森下牧場

改訂日：平成16年 5月13日

作成：穂坂 貴彦

承認：穂坂 恵之輔